

ちぐまや市報

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

 koho@city.yamaguchi.lg.jp

ごみの出し方が変わります P.2
職員の給与・定員管理等の状況報告 P.4

伝統を学び体験できる

山口ふるさと
伝承総合
センター

(説明は13ページ)

山口いいとこ
巡り

2008

3.1

March
No.58

ごみの出し方が変わります



4月からのごみ・資源物収集の変更について、主な内容をお知らせします。
問い合わせ 市ごみ対策課(☎083-941-2185)

4月から

「燃やせないごみ」とは別に
「金属・小型家電製品」の収
集を開始します

「金属・小型家電製品」として出せるもの
【例】金属類、ストーブ、瞬間湯沸かし器、ガスコン
口、金属製のふた、小型家電製品 など
(燃料や電池のあるものは抜いてください)



※エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、パソコン
は出せません。

4月から

化粧品のごみがリサイクル
できるようになりました

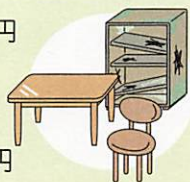
中身を使い切り、
ふたを外してから
「びん」の収集日に
出してください。



手数料

大きさや重さなどにより
1個当たり 400円、800円、1,200円

例
木製のいす…400円
げた箱…800円
幅150cm以上の
テーブル…1,200円



指定収集袋に入らない燃やせるごみ、一辺1m以
上の燃やせないごみが対象です。

手続きの流れ

電話で申し込み
専用電話(☎083-941-0053)

市の窓口(※1)で手数料を支
払い、粗大ごみ処理券(シ
ール)を受け取る

(※1)市市民課、市南部衛生課、秋穂・阿知須・
徳地の各総合支所自治振興課、各出張所

粗大ごみにシールを張り、
収集日に家の前に出す



6月から

粗大ごみの戸別収集の受付
を開始します

6月から

燃やせないごみの持ち込み
手数料が変わります

家庭から出される燃やせないごみの
持ち込み手数料を、次表の通り変更し
ます。
※自治会などの「ごみステーション」に
出す場合は、これまで通り無料です。

■6月からの燃やせないごみの持ち込み手数料
(家庭から排出されるもの)

総重量	手数料
20kgまで	無料
20kg超～100kg	50kgにつき300円
100kg超～500kg	50kgにつき330円

※50kg以下の端数は、50kgとして計算
※500kg以上の額は、お問い合わせください。

【例】
ごみの総重量が 60kg…300円×2=600円
ごみの総重量が 120kg…330円×3=990円

持ち込み場所

地域で異なります。詳しくは、各地
域の「ごみ・資源収集力レンダー」で
ご確認ください(下段参照)。

※6月以降は、市内全域から「市不燃物
中間処理センター」(市リサイクルプ
ラザ隣)に持ち込むことができます。

新しい「ごみ・資源
収集力レンダー」
ができました

平成20年度
版「ごみ・資源
収集力レンダ
ー」を各家庭に
本号と同時配
布しています。

収集日のほか、
分別方法やご
みの出し方に
ついて詳しく掲載しています。

ごみ出しと分別にご活用ください。
カレンダーが届いていない場合は、
次の場所で受け取ってください。

「カレンダーの配布場所」
・市ごみ対策課(市清掃工場内)
・市南部衛生課(小郡総合支所内)
・各総合支所・出張所

分別やリサイクルにつ
いて説明に伺います

ごみの分別方法や
出し方で、分からな
いことはありません
か？

市の職員が、ごみ
の分別方法などの説
明に伺いますので自
治会やグループで申し込みにください。



やまぐち
エコ倶楽部
便り

周布町資源物ステーション 異物混入調査を実施しました

「やまぐちエコ倶楽部」は、ごみの減量やリサイクル等、環境問題について「知る」「知らせる」「知り合う」を合言葉に活動している市民団体です。毎年、周布町資源物ステーションの異物混入等の調査を行っており、今回はそれを通して見てきたみんなで気を付けたいことをお伝えします。

■問い合わせ やまぐちエコ倶楽部(市リサイクルプラザ内 ☎083-927-7122)

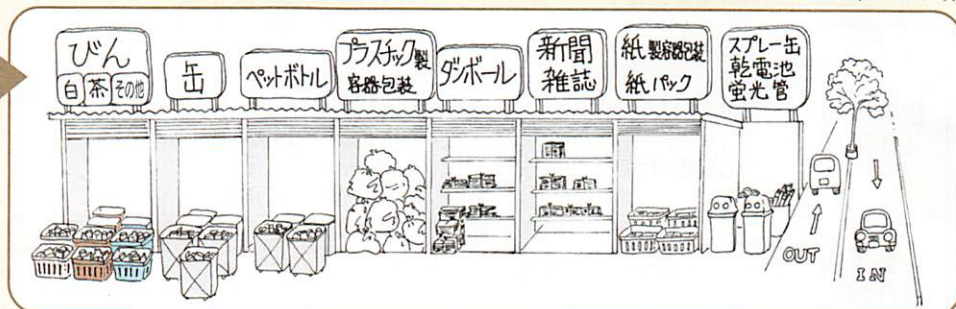
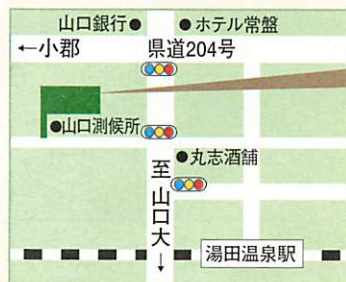
調査期間 平成19年11月～平成20年1月
調査回数 6回

周布町資源物ステーションの利用者数は、年々増えています。



「周布町資源物ステーション」

年末年始を除く毎日、24時間いつでも資源物が持ち込めます。



《気を付けたい分別ポイント》

・びんは色別に

びんの口の部分が透明であれば、周りの色にかかわらず「無色透明」のびんです。

黄色に見えますが、「透明」のびんです



・一升びんやビールびんなどは、購入した販売店にこれらは、繰り返し使える「リターナブルびん」です。買ったお店に、引き取ってもらいましょう。

・びんのふたもリサイクル

ペットボトルなどのプラスチック製のふたは「プラスチック製容器包装」へ

ふたの材質を確認！



・缶・びん・ペットボトル・プラスチック製容器包装は、中を軽く洗って出しましょう

・スプレー缶や簡易ガスボンベは、穴を開けて「スプレー缶の回収ボックス」に入れましょう
「ガスめき器」は各総合支所の窓口で配布されていますので、活用してください。



《ルールを守って出しましょう》

全体的にはルールを守って出されていましたが、一部にこんな例が…

- ・生ごみやガレキが、持ち込まれていました
 - ・缶などが、袋に入れたまま出されていました
 - ・新聞や雑誌をビニールひもで縛ったものがありました
- ルールを守ってきれいに使うことを心掛けましょう。

《まとめ》

24時間いつでも排出できる資源物ステーションは、多くの市民のみなさんに利用され、生活に欠かせないものになっています。お互い気持ち良く利用するためにも、ルールを守った排出を心掛けましょう。

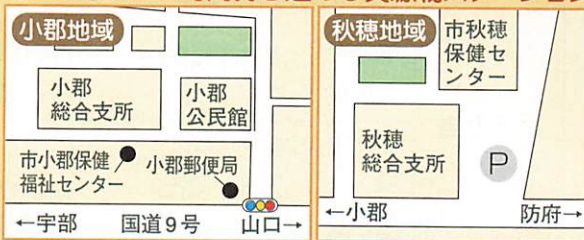
6月に市リサイクルプラザで 異物混入調査を実施します

参加・見学したい方、または資源物ステーションの使い勝手についてお気付きの点がありましたら、やまぐちエコ倶楽部までご連絡ください。



ご利用ください

○その他の24時間持ち込める資源物ステーション



- 市リサイクルプラザ (大内御堀489-8)
利用時間 年末年始を除く毎日9時～16時30分
- 市徳地ストックヤード (徳地船路3146)
利用時間 年末年始を除く金～日曜の9時～16時

■職員手当の状況（平成19年4月1日現在）

区 分		山 口 市				国				
期末手当 勤勉手当	19 年度 支給 割合		6月期	12月期	計	19 年度 支給 割合		6月期	12月期	計
		期 末	1.40月分 (0.75月分)	1.60月分 (0.85月分)	3.00月分 (1.60月分)		期 末	同左	同左	同左
		勤 勉	0.75月分 (0.35月分)	0.75月分 (0.40月分)	1.50月分 (0.75月分)		勤 勉	0.725月分 (0.35月分)	0.775月分 (0.40月分)	同左
職制上の段階、職務の級等による加算措置 有 () 内は、再任用短時間勤務職員に係る支給割合						職制上の段階、職務の級等による加算措置 有 () 内は、再任用短時間勤務職員に係る支給割合				
退職手当	支給率		自己都合	勸奨・定年	同左					
		勤続20年	23.5月分	30.55月分						
		勤続25年	33.5月分	41.34月分						
		勤続35年	47.5月分	59.28月分						
		最高限度額	59.28月分	59.28月分						
【その他加算措置】定年前早期退職特例措置(2～20%加算)										
扶養手当 (月額)	配偶者 …………… 13,000円 配偶者以外の扶養親族 …………… 6,500円 配偶者がいない場合における扶養親族のうち1人 …………… 11,000円 (満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子は、1人につき5,000円加算)					同左				
住居手当 (月額)	借家 …… 3,000～27,000円 持家 …… 3,000円 (新築5年間4,500円) その他 … 3,000円					借家(家賃12,000円以上) …………… 最高27,000円まで 持家 …………… 2,500円 (新築5年間のみ)				
	通勤手当 (月額)	交通機関支給限度 …………… 65,000円 交通用具 …………… 片道60km以上を上限に24区分し、1,000～38,500円を支給					交通機関支給限度 …………… 55,000円 交通用具 … 片道2～60km以上を13区分し、2,000～24,500円を支給			

区 分	山 口 市		
特殊勤務手当 (平成18年度決算)	職員全体に占める手当支給職員の割合 支給対象職員1人当たり平均支給年額	42.0% 142千円	※税務事務従事手当、環境衛生業務手当、福祉事務手当など19種類があります。
時間外勤務手当 (平成18年度決算)	支給総額 職員1人当たり支給年額	362,748千円 233千円	

■特別職の報酬等の状況（平成19年4月1日現在）

区 分	給 料 月 額 等
給 料	市 長 891,000円（10%減額後） 副市長 729,000円（10%減額後） ※市長、副市長、常勤監査委員、教育長、水道事業管理者の給料は、平成18年1月1日から、10%の減額措置を実施しています。
	議 長 557,000円 副議長 480,000円 議 員 449,000円
期末手当	平成19年度支給割合
	市 長 } 6月期1.60月分、12月期1.75月分 副市長 } 計3.35月分
	平成19年度支給割合 議 長 } 6月期1.60月分、12月期1.75月分 副議長 } 計3.35月分 議 員 }

■部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

区 分			職 員 数		対前年 増減数
部門			平成18年	平成19年	
普通会計部門	一般行政部門	議 会	10	10	0
		総 務	306	313	7
		税 務	100	94	△6
		民 生	233	243	10
		衛 生	237	226	△11
		農林水産	103	77	△26
		商 工	24	22	△2
		土 木	133	129	△4
		小 計	1,146	1,114	△32
	教育部門		231	223	△8
		消防部門	181	188	7
		小 計	1,558	1,525	△33
公営企業等 会計部門	水 道	72	71	△1	
	下 水道	59	61	2	
	そ の 他	50	49	△1	
	小 計	181	181	0	
合 計			1,739	1,706 [1,710]	△33

※職員数は、一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。また、[]内は、条例定数の合計です。

職員の給与・定員管理等の状況報告

市職員の給与・定員管理等の状況について、お知らせします。
 職員の給与は、給料と手当で構成され「山口市職員の給与に関する条例」に基づいて支給しています。給与・定員管理については、今後も市民のみなさんの理解を得ながら、一層の適正化に努めます。
 この記事の内容については、近日中に市ホームページ（表紙参照）でも公開します。

■問い合わせ 市職員課（☎083-934-2727）



■人件費の状況（平成18年度普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 （平成19年3月31日）	歳 出 額 （A）	実質収支	人 件 費 （B）	人件費率 （B/A）
平成 18年度	人 187,394	千円 61,416,357	千円 631,997	千円 13,759,228	% 22.4

※人件費には、特別職に支給する給料・報酬等を含みます。

■職員給与費の状況（平成18年度普通会計決算）

区 分	職員数 （A）	給 与 費				1人当たり 給与費 （B/A）
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
平成 18年度	人 1,557	千円 6,130,258	千円 1,181,251	千円 2,482,893	千円 9,794,402	千円 6,291

※職員手当には、児童手当および退職手当を含みません。

職員数は、平成18年4月1日現在の人数です。

■職員の平均給料月額、平均給与月額 および平均年齢の状況（平成19年4月1日現在）

区 分	一 般 行 政 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
	339,827円	412,170円	41.2歳

■職員の初任給の状況 （平成19年4月1日現在）

区 分	山口市	国
一般行政職	大学卒 178,800円	172,200円
	高校卒 144,500円	140,100円

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成19年4月1日現在）

区 分		経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年
一 般 行政職	大学卒	258,600円	296,000円	350,900円
	高校卒	212,700円	258,600円	296,000円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数を指します。

■一般行政職の級別職員数の状況（平成19年4月1日現在）

区 分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な 職務内容	部 長 理 事	部次長 参 事	課 長 副参事	主 幹	主 幹 副主幹	副主幹 主 査 主任主事 主任技師	一 般 職 員		—
職 員 数	23人 (0人)	39人 (0人)	107人 (0人)	125人 (0人)	132人 (9人)	445人 (4人)	97人 (7人)	22人 (0人)	990人 (20人)
構 成 比	2.3% (0.0%)	3.9% (0.0%)	10.8% (0.0%)	12.6% (0.0%)	13.4% (45.0%)	45.0% (20.0%)	9.8% (35.0%)	2.2% (0.0%)	100.0% (100.0%)

※「市職員の給与に関する条例」に基づく給料表の級区分による職員数です。

標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

() 内は、再任用短時間勤務職員数(外書)です。

市政トピックス



県立大学と包括的連携・協力協定を締結しました

2月19日、県立大学で、市と同大学との包括的連携・協力に関する協定を締結しました。

同大学とは、旧徳地町が平成16年に締結した協定に基づき、地域づくりや人材育成に

取り組んできましたが、市の合併や大学の独立行政法人化を踏まえ、



右から江里県立大学理事長、渡辺市長

あらためて協定を締結したものです。今後はこれまでの取り組みに加え、中山間地域づくり、国際化への対応、地域資源の掘り起こしや新たな文化創造などについて連携・協力を図る予定です。

市では、各分野において市内大学をはじめとする産学官民の連携を深め「まちとしての価値」を一層高めていくよう取り組んでいきます。

市企画経営課
(☎083・934・2728)

「市民公共交通の日」の取り組み結果を公表します

バスや鉄道などの公共交通の利用を通じ、人や環境にやさしい暮らしや公共交通の重要性を考えるきっかけに、1月21日を「市民公共交通の日」と設定し、バス半額券の配布や、乗り換え用駐車場の設置を行いました。

当日のバス半額券の利用は909枚。ほかの調査日と比べ、幹線道路の渋滞も緩和されました(下表参照)。

市では、この取り組み結果を踏まえ、今後も公共交通の利用促進に努めます。

市交通政策課

(☎083・934・2729)

■幹線道路の渋滞状況(1月15日との比較)

市内中心部へ向かう3力所で調査しました。

吉敷(国道9号)

交通量(通過台数)	6.9%減少
渋滞の長さ(最大)	420m → 0m (渋滞がなくなりました)

大殿(国道9号)

交通量(通過台数)	3.5%減少
渋滞の長さ(最大)	220m → 100m(120m減少)

宮島町(県道21号)

交通量(通過台数)	3.2%減少
渋滞の長さ(最大)	270m → 200m(70m減少)

調査時間帯 7時～9時

調査協力: 県警察本部交通規制課



進行中の平成19年度の重点施策から、いくつかをご紹介します。

「市民と行政の協働によるまちづくり」まちづくり基本条例策定事業

市では「市民に開かれ、市民とともに作る市政」の実現に向け、市民参画の仕組みづくりや市民との協働によるまちづくりを推進するための基本的なルールとなる「(仮称) 市まちづくり基本条例」を策定しています。

■経緯

条例策定のため、平成19年7月に公募の委員を中心に学識経験者や公的団体の代表者等24人で構成する「市協働のまちづくり市民会議」を設置し、これまでに9回の会議を重ねてきました。

■これからの予定

現在市民会議では、協働によるまちづくりを推進していくために、市民、自治会等の地域コミュニティ、市民活動団体や行政等のさまざまな主体がそれぞれどのような役割を果たし、どのように連携していくべきかなどを検討するなど、本年4月の中間案作成に向け、協議中です。今後、パブリックコメント(意

見募集)の実施や地域での説明会の開催を通じ、広く市民のみなさんから意見をいただく予定です。

市民会議の詳しい内容は、市ホームページ(表紙参照)、各総合支所市政情報コーナーでご覧ください。また協働のまちづくり市民会議広報班発行の「かわら版」(NO.1～3)もご覧ください(市協働推進課、各総合支所・出張所に備え付け)。

■問い合わせ 市協働推進課
(☎083-934-2965)

「協働」とは？(市総合計画より抜粋)

一般に協働とは、複数の主体が何らかの目標を共有し、共に力を合わせて活動することをいいます。まちづくりにおける協働のあり方については、さまざまな考え方がありますが、本計画では市民と行政がまちづくりの目標を共有し、お互いの特性を発揮して、より良いものを共に創り上げて行く具体的な「行為や行動」のことを協働と呼ぶことにします。



市民会議の様子



市民会議発行の「かわら版」

「(仮称)文化の薫るまち創造ビジョン(文化振興ビジョン)」 の策定を進めています

市では、魅力あふれる「文化によるまちづくり」に取り組む指針となる計画「(仮称)文化の薫るまち創造ビジョン(文化振興ビジョン)」の策定を進めています。このたび定めた計画の策定方針について、お知らせします。

【策定の趣旨】

文化や伝統、豊かな自然と調和した景観といった魅力を持つ山口市が、市民の誇りにつながる「まちとしての価値」を高めるためには、芸術文化の振興だけでなく、文化政策と他のさまざまな政策との十分な連携を図りながら、市民と行政が文化的価値の創造に関する共通の方向性を持ってまちづくりに取り組んでいくことが重要です。そのため、市総合計画と整合を図りながら文化政策の指針となる計画を策定します。

【計画の期間】

目標年次 平成30年

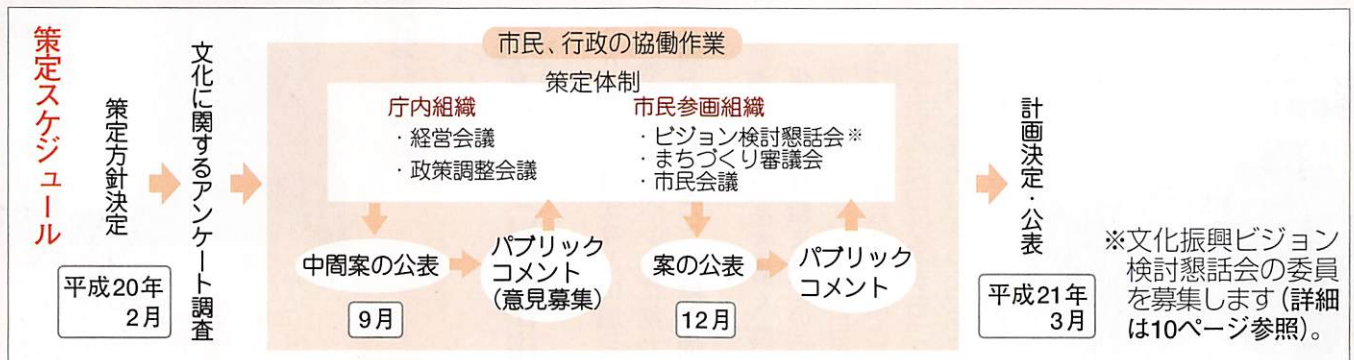
計画の推進期間 平成21～29年度

【基本姿勢】

市民との協働により、政策を連携させる分かりやすい計画の策定に取り組みます。

※詳細は、市ホームページ(表紙参照)をご覧ください。

■問い合わせ 市文化政策課(☎083-934-2717)



ご覧ください 山口市の広報番組 3月の放送予定です



ラジオ番組 Radio Program

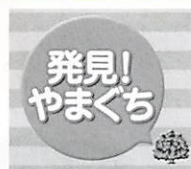


シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の
9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送 (KRY)
毎週木曜の13時40分
から5分間放送



3コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン (12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	3/1(土) ～15(土) ①	3/16(日) ～31(月) ②
月・水 金・日	7:35 ※12:25 18:05 ※22:10	7:35 12:05 18:05 21:50
火・木 土	※7:55 12:05 ※18:25 21:50	

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

- ①「始めましょう
～環境にやさしい暮らし～」
- ②「ひとー 齊藤清子さん
～菜香亭5代目亭主に学ぶ～」

infoやまぐち (10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映
「ごっぼうええのお～」3/1～15 8:05～(15分)
市内のいいモノ、ヒト、トコロなどを
「ごっぼう」楽しくご紹介します。



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜13時55分から4分間放送

5日「食生活推進員(ヘルスメイト)
をご存じですか?」

12日「中野のいた風景」

19日「中原中也生誕百年記念
ファイナルイベント
～みなさん、今夜は、春の宵。～」

26日「ふるさと歴史散歩」

私たちのまち



主に市政および市からのお知らせを
分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口 (TYS)

毎週日曜11時40分から4分間放送

2・9日「転入・転出の手続きはお早めに」

16・23・30日「正しい消費生活の知識を
身に付けましょう」



湯田地区商工振興会 会長



うえの
上野
あつし
淳さん (湯田在住)

湯田温泉の新しい観光資源の発掘や県道204号の再生などに加え「中原中也生誕百年記念事業実行委員会」の委員として数多くのイベントに携わるなど、さまざまな角度から湯田地区の活性化に取り組む上野さんに、お話を伺いました。

■湯田地区のまちづくりに取り組み始めたきっかけは？

生まれ育った湯田温泉には、愛着があります。まず平成13年に、観光客の減少などの問題を解決し、地区内の交流促進を図る「湯田地区商工振興会」を設立しました。地区内の清掃作業やイベントの手伝い、湯田出身の詩人 中原中也について学ぶ勉強会など、会員みなさんとさまざまな活動を行っています。平成15年には、幕末に長州藩がオランダ海軍から導入した小太鼓の行進曲「ヤッパンマルス」(ジャパンマーチ)を、地区の活性化に役立てるため再現しました。古い太鼓を修理し、練習を重ねて、4年前から「湯田温泉白狐まつり」のパレードで披露しています。

「湯田温泉白狐まつり」のパレードで「ヤッパンマルス」を披露しました。



属する「県道204号線整備部会」では、温泉情緒にあふれ、回遊性のある湯田温泉を目指す構想

■湯田の温泉街を貫く、県道204号の再生にも取り組まれているとか。

湯田温泉の活性化を目指す「湯田温泉まちづくり協議会」の一員として、地区の将来像を示す「湯田温泉まちづくり計画」を策定し、市へ提出しました。タクシー乗り場の設置に協力するなどの活動と平行し、私が所

めぐろぎとにぎわいのある温泉情緒あふれるまち

めざすまちスタイル



「中原中也生誕百年記念事業」の「サーカス小屋でコンサート」の様子

上野さんが参加する湯田地区商工振興会が製作した「中也さんタオル」



しい限りです。

3月20日からは、中原中也生誕百年記念事業を締めくくるとファイナルイベント(11ページ参照)で、詩の朗読会やコンサートなどを行います。この一年間の活動の集大成を、ぜひご覧いただきたいと思います。

■これからの抱負を聞かせてください。

「めぐろぎとにぎわいのある、温泉情緒あふれる湯田温泉」の実現に向け、地区のみなさんと力を合わせ、温泉街らしい景観づくりや観光客にやさしい案内標識の設置など、できることから取り組んでいきたいと思っています。

「MINAKO」ロード204構想」をまとめました。
「中原中也生誕百年記念事業実行委員会」でも活動をされているそうですね。
「地区の住民として、多くの人が中也の詩の世界に親しむお手伝いができれば」と、参加しています。昨年春には、期間限定の喫茶店「カフェド中也」のオープンや「サーカス小屋でコンサート」など、多くのイベントに携わりました。特に私たちが製作した「中也さんタオル」を観光客に喜んでもらえ、うれ

NPO運営研修会 ネット発信! 画像・動画の活用法 ～市民活動電子図書館を中心に～

市民団体でもブログや「市民活動電子図書館」を用いたネット発信が進んでいますが、その短所などは、あまり知られていません。ネット発信の特性と同図書館への動画発信の手法を学び、充実した情報発信の力を身に付けましょう!

日時 3月11日(火)13時～15時30分

内容 ・デジタルカメラや携帯電話で撮影した写真・動画の取り込み
・ネットによる情報発信の長所と短所
・「市民活動電子図書館」等への動画掲載

対象 ワードによる文書作成が可能な、市民活動支援センター「さぼらんて」の登録団体の方

持参品 デジタルカメラまたはカメラ付き携帯電話

先着10人参加無料要申込

託児・手話通訳など、サポートが必要な方は、事前に申し出てください。

「山口日独協会」は、「日本とドイツの友好親善を図り、互いの理解を深め、交流を促進しよう」と、東西ドイツ統一を契機に平成3年に発足しました。コンサートや講演会、文学の朗読会、クリスマス会、ワインの試飲会の開催、会報発行などのさまざまな活動を通じて、両国の文化交流と友好の発展を図っています。

「山口日独協会」は、音楽や食などをきっかけに、ドイツを好きになった幅広い年齢層が集い、さまざまな企画やドイツの人々との活動を積極的にに行い、交流と友好の輪を広げています。



会長 今田 淳
会員数 約170人
連絡先 ☎083-923-4539(今田様方)
http://www.jdg-yamaguchi.jp/



山口日独協会

サートや映画上映、展示会などの開催を通じて、多くの人にヨーロッパの芸術や文化を紹介しています。毎年秋に行う「ドイツ祭り」では、ワインやパン、ソーセージなどの試食を通じ食文化を紹介し、現地の風景写真、絵画などを展示して、たくさんの方にドイツの魅力を知ってもらっています。

これからも、日独両国の人々が互いに交流を深め合う機会をたくさん提供できるように、さらに活動を発展させていきたいですね。



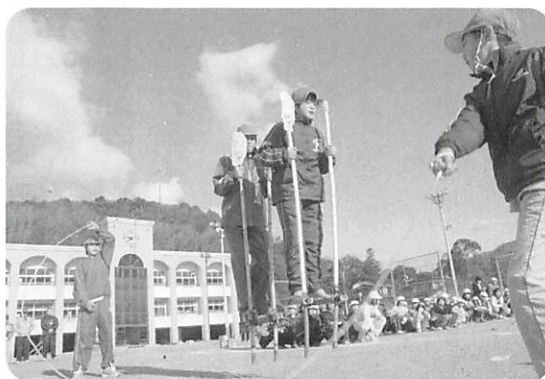
「クリスマス会」では、ソーセージ作りやゲーム、オーボエの演奏を聴くなど、楽しい時間を過ごしました。

「ドイツ祭り」では、民族衣装姿のスタッフがドイツの魅力を伝えました。



おさば 小鯖小学校

●校区/小鯖地区



「竹馬大会」の特技紹介では、体の一部のように上手に竹馬を操り、長縄跳びやダンスを披露しました。

「確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生きぬく小鯖っ子の育成をめざして」児童210人が笑顔で元気に学ぶ小鯖小学校。竹の多い小鯖地区ならではの、特色ある学習活動を行っています。

3年生は、総合学習の時間に竹のカスタネットを作り、秋の音楽会で演奏しました。昭和45年から続く伝統行事「竹馬大会」では、地域のみなさんと一緒に竹切りや竹馬作り、練習などを通じて、交流を深めるとともに、学年の垣根を越えて「宝探しゲーム」や障害物競走などを楽しみました。

小鯖小の児童は、地域のみなさんの協力のもと、ふるさとに誇りと愛着を持ち、空へ向かって真っすぐ伸び行く竹のように、日々成長していきます。

場所・問い合わせ

市民活動支援センター

さぼらんて

道場門前一丁目2-19

TEL 083-901-1166

FAX 083-901-1165

http://www.saporant.jp/



持ち込みイベント紹介

☆猫譲渡会 3月2日(日)10時~15時 by よつばの会
野良猫の里親探しを行っています。
飼育指導も行いますので、初心者の方も大丈夫です。

☆しっぽ道場 3月9日(日)10時~12時 by 肉球生活向上委員会
愛玩動物飼養管理士(ペットアドバイザー)による飼育指導を受けられます。里親探しのお見合いは、個別に行っています。



市の交通政策を考える 会議を傍聴しませんか

昨年策定した「市民交通計画」に基づき、市の交通施策を評価し新たな取り組みを考える「市公共交通委員会」を開催します。

委員会は、自由に傍聴できます。

日時 3月7日(金) 14時から

場所 山口総合支所第10・11会議室

市交通政策課

(☎083・934・2729)

児童扶養手当一部支給 停止に伴う手続き

4月から、次に該当する方は、児童扶養手当の受給額が2分の1になります。ただし就労中・求職中の方などは、所定の手続きを行うと、引き続き同額を受給できます。詳細はお問い合わせください。

※対象者には、事前に通知します。

対象(いずれかに該当する方)

・受給開始月の初日から5年を経過した方(受給の手続き時に3歳未満の方)

児童を養育していた場合は、その児童が3歳の誕生月の翌月の初日から5年を経過した方。ただし1日生まれの児童は、3歳の誕生日から5年・受給要件が発生した月の初日から7年を経過した方

※平成15年4月1日以前に、受給者または受給要件に該当していた方は、平成15年4月1日が起算日

市児童家庭課

(☎083・934・2797)

「文化振興ビジョン 検討懇話会」委員募集

市では、文化を生かしたまちづくりに向けた「(仮称)文化の薫るまち創造ビジョン(文化振興ビジョン)」を策定します。本計画について答申・提言等を行う「文化振興ビジョン検討懇話会」の委員を募集します(同計画については、7ページに関連記事)。

※詳細は、市ホームページ(表紙参照)をご覧ください。

任期 5月～平成21年3月(11カ月)

対象 任期中6回程度の会議に出席できる、4月1日現在で18歳以上の

山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	083-922-4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	083-973-2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	083-984-2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	0836-654111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	0835-521112

市内在住・在勤・在学者2人程度

申込 3月24日(月・必着)までに、住所、氏名、電話番号を明記し「文化を生かした魅力的なまちのイメージ」をテーマにした作文(800字以内)を添付の上、市文化政策課(山口総合支所内☎083・934・2717

☐bunka@city.yamaguchi.lg.jp)

「市市民活動推進支援 評議会」の委員募集

市では、市民と行政が協働で地域社会の発展を推進するため、市の市民活動への支援を評価し、新たな取り組みを考える「市民活動推進支援評議会」の委員を募集します。

任期 4月～平成21年3月(1年間)

対象 市内在住・在勤・在学者または市内でボランティア、NPO等の市民活動をしている18歳以上の方2人程度

申込 3月17日(月・必着)までに、住所、氏名、電話番号を明記し「市民活動の支援と活性化について」をテーマにした作文(800字以内)

☐joho@city.yamaguchi.lg.jp)

情報技術を使った業務 効率化のための意見募集

市では、情報技術を活用した業務の効率化により、市民サービスの向上を図る「市電子自治体構築計画(案)」への、みなさんの意見を募集しています。意見の内容と検討結果は、個人情報保護法を除外しホームページ(表紙参照)で公表します。分かりにくいものや匿名の意見には、市の考え方を示しません。また個々の意見に、直接の回答は行いません。

閲覧場所 各総合支所市政情報コーナー※市ホームページでも閲覧可

申込 3月17日(月・必着)までに、住所、氏名を明記し「市電子自治体構築計画(案)への意見」を添付の上、市情報管理課(山口総合支所☎083・934・2755☎083・932・1779

☐joho@city.yamaguchi.lg.jp)



「帰郷」詩碑前の友人 左から河上徹太郎、小林秀雄、今日出海、大岡昇平

「中也の最終回」 いた風景

これが私の故里だ
さやかに風も吹いてゐる
心置なく泣かれよと
年増婦の低い声もする
「帰郷」より

「秋になつたら郷里に引上げようと思ひます」と友人に伝えた中也は、昭和12年10月22日、鎌倉の地で亡くなりました。昭和40年、中也の友人や愛好者の尽力で生家に近い市内の高田公園に詩碑が建てられました。中也生誕百年に当たる昨年は、中也の故郷を訪れた多くのファンが、この詩碑を眺めたことでしょう。幾時代を経て、中也の詩は人々の心をつかむ輝きを放っています。

■問い合わせ 中原中也記念館(☎083-932-6430)

年金相談窓口を 延長します

山口社会保険事務所では、年金相談の時間を延長し、休日の相談窓口を開設します。国民年金保険料の納付相談も行いますので、気軽にご利用ください。

【平日の相談時間の延長…19時まで】

■相談日 3月中の月・金曜

※20日(木・祝)を除く

【休日相談日…9時30分～16時】

■相談日 3月8日(土)、9日(日)

所 山口社会保険事務所(吉敷下東

一丁目8・8▽年金相談…☎08

3・932・5664 / ▽納付相

談 ☎083・932・5662

平成19年度市美術 展覧会を開催します

市民のみなさんの応募作から、受賞・入選作品を展示します(無料)。

■日時 3月8日(土)～16日(日) 9時

30分～17時(16日のみ16時まで)

※授賞式は3月8日(土) 9時から

■場所 市民会館

■部門 日本画、洋画、彫刻、工芸、書

写真、デザイン、その他

所 市文化政策課

(☎083・934・2718)

中原中也生誕百年記念
ファイナルイベント

「みなさん、今夜は、春の宵。」

3月20日(木・祝)
～23日(日)

昨年4月に開幕した中原中也生誕百年記念事業の最後を飾るファイナルイベント。キャンドルの点灯をはじめ、朗読会、コンサートなどさまざまな催しが行われます。みなさんのお越しをお待ちしています。

■問い合わせ 実行委員会(湯田温泉一丁目11-21 中原中也記念館内 ☎083-932-6430)

オープニングイベント

オープニング式典 キャンドル点灯

市民のみなさんの手で、ろうそくを点火します。春の宵に、100本のろうそくの幻想的な光が、中原中也記念館を美しく染めます(21・22日の夜も点灯します)。

■日時 20日(木・祝) 18時30分～22時ごろ

■場所 中原中也記念館前庭

写真展示・ビデオ放映

今年度の中也生誕百年記念事業を、生誕100年にちなみ100枚の記録写真で振り返ります。併せて、特設テントで行われた「サーカス小屋でコンサート」の様子も放映。グッズ販売もあります。

■日時 20日(木・祝) 13時～18時 / 21日(金)・22日(土) 9時30分～18時 / 23日(日) 7時～16時

■場所 山口銀行旧湯田支店店舗(中原中也記念館向かい)

湯の町商店街朝市

■日時 23日(日) 7時～10時

中原中也記念館夜間開館

開館時間を20時まで延長します。

■期間 3月20日(木・祝)～22日(土)

※23日は、朝市に併せて8時から開館します。

記念イベント

■時間 いずれも19時～20時30分

※22日(土)は18時から

■場所 山口銀行旧湯田支店店舗(中原中也記念館向かい)

20日(木・祝) 演劇人達による朗読会

山口・北九州両市で活動中の劇団の有志による朗読会です。

21日(金) 深川和美～フランスの古い恋唄を唄う～

中也があこがれた国フランスの恋唄を歌います。出演は、ソプラノ歌手 深川和美、リュート奏者 高本一郎。

22日(土) こどもとおとなの詩の夕べ

～中原中也生誕百年ファイナル朗読会～

湯田小児童と市内各局のアナウンサーによる朗読会。オープニングを平川小合唱団による中也詩「子守唄よ」が飾ります。

「市報やまぐち」に有料 広告を掲載しませんか

新たな財源を確保することで「協働のまちづくり」と「市民サービスの向上」を推進し、地域経済の活性化を図るため、「市報やまぐち」の毎月15日号に有料広告を掲載します。次の通り、有料広告の掲載事業者を募集します。

広告掲載開始(掲載号)

4月15日号から(毎月15日号)

「市報やまぐち」15日号の概要

A4判、1色刷り16ページ程度、市内全域に7万1千部を配布

広告のサイズ

1ページの4分の1(60×180mm)

広告枠数 毎号4枠

要件 市刊行物としての性質上、対象業種等に制限を設けています。詳細は市ホームページ(表紙参照)掲載の「市広告掲載基準」をご覧ください。

申し込み・広告料等の問い合わせ

株式会社サンデー山口(☎083-934-7612) <http://www.sunday-yamaguchi.co.jp/>
info@sunday-yamaguchi.co.jp

市広報広聴課

(☎083-934-2753)

「緑の募金」にご協力を



きれいな空気と水を供給し、心に安

らぎと潤いをもたらすなど、私たちの生活を支える身近な緑。それを守るため3月1日～5月14日の春期県土緑化推進運動期間中、「緑の募金」を受け付けています。いただいた募金は、ボランティア団体や学校での緑化活動の支援などに活用します。

みなさんのご協力をお願いします。

所 市林業振興課△山口総合支所

内：☎083-934-2819

▽徳地総合支所内：☎0835-52-1116、徳地を除く各総合支所自治振興課

3月は

「山火事予防月間」です

「山火事は地球の未来も燃やします」

春先に多発する、山すそでの草焼きやたばこの不始末などによる山火事を防ぐため、次のことに気を付けましょう。

- ・枯れ草などが火災が起こりやすい場所では、たき火をしない
- ・たき火の消火、後始末を完全にしない
- ・強風・乾燥時には、たき火等をしない
- ・野焼きなどを行う場合、左記の窓口で、火入れの許可を受ける
- ・たばこの吸い殻は必ず消し、投げ捨てない

市林業振興課△山口：☎083-934-2819

▽徳地：☎0835-52-1116、徳地を除く各総合支所自治振興課

あなたの写真を市報、市ホームページ等に

市民特派員 「まちかどレポーター」募集



身近で行われるイベントや季節の風景などの写真に、簡単な記事を添えて投稿してみませんか。投稿された写真は選考の上、市報などの刊行物や市・関係団体が運営するホームページに掲載されます。投稿は事前に登録が必要で、写真はEメールで受け付けます。

※二重掲載はできません。また取材に掛かる経費は、すべて自己負担です。

■特典 掲載回数に応じ、図書カードを進呈

■応募資格 市内在住・在勤・在学者で、主にEメールで連絡を取り合える方

■登録方法 Eメールで、〒住所、氏名、電話番号、ペンネーム(希望者のみ)を明記し、Eメールのタイトルを「市民特派員応募」として市広報広聴課まで
 ※希望者は、投稿写真コーナーに掲載するための顔写真を添えてください。

■問い合わせ 市広報広聴課(☎083-934-2753)

☐ koho@city.yamaguchi.lg.jp

※詳細は、市ホームページ(<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/dannai/soshiki/sogoseisaku/koho/tokuhain/m-index.htm>)でご確認ください。



携帯電話は
 こちらから

妊婦一般健康診査受診 票を差し替えます

制度変更に伴い、市が交付している「妊婦一般健康診査受診票」は、4月1日以降、使用できなくなります。

現受診票を最寄りの各保健センターに持参の上、4月から使用できるものを受け取る手続きをしてください。詳細は、お問い合わせください。

■対象 現受診票の交付を受けた、4月1日以降に出産予定の方

※対象者には、個別に詳細を通知します。

市保健センター

(☎083-921-2666)

市民公開講座「医療を崩壊させないために」

「医療崩壊」の著者 小松秀樹氏を講師に迎え、医療を取り巻く現状について考えます。申し込みは不要ですので、気軽にお越しください(無料)。

■日時 3月8日(土)14時～17時

■場所 山口南総合センター(名田島1218-1)

■内容 特別講演「医療を崩壊させないために」、シンポジウム「医師不足・小児救急・病院勤務医の現状等」、意見交換

市保健センター

(☎083-921-2666)



市民農園の利用者を募集します

市では、農作業を通じ市民のみなさんに食と農のつながりを感じていただけるよう「山口市市民農園」の利用者の募集・あっせん等を支援しています。農業体験を通じて、自然の恵みを感じてみませんか。

■問い合わせ 市農業振興課 (☎083-934-2714)

利用期間

4月～平成21年2月(11カ月間 更新可)

区画

原則1世帯1区画(空き区画が生じる場合は、区画の追加が可能)

利用上の注意

- ・栽培作物は野菜、草花に限る
- ・温室・小屋等の建築物は設置不可
- ・利用は契約区画のみ(区画の転貸は不可)
- ・雑草の繁茂等、農園の景観を損なうような利用はしないこと
- ・隣接の農地および他人に迷惑を掛けるような行為はしないこと
- ・収穫物を営利目的で販売しないこと

利用者の条件(すべてに該当する方)

- ・市内に住民登録があり、自分で耕作できる方
- ・市民農園の景観を保全できる方
- ・利用契約等を守ることができる方
- ・他の市民農園を利用していない方



応募方法

3月13日(木・必着)までに、〒住所、氏名、電話番号、希望する農園名・区画数を明記の上、市農業振興課(山口総合支所内)☎083-934-2714

FAX 083-934-2651

✉n-sinko@city.yamaguchi.lg.jp)

奥湯田ふれあい農園 宮野上

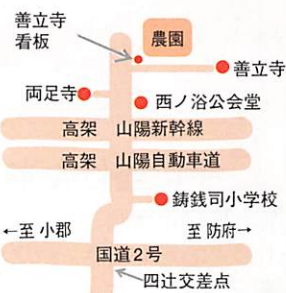
約40m² 16区画
4,000円/年間/区画

- 給水場 有
(4月末～9月末は水路を、他の期間は川を利用)
- 駐車場 有
- 貸農具 なし
- トイレ なし
(山口ふれあい館を利用)



畑楽会農園 鑄銭司

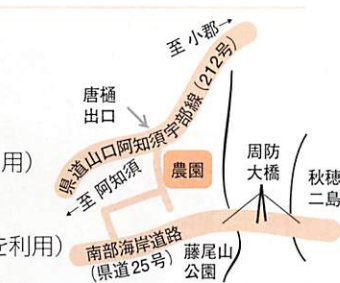
- 約30m² 1区画
3,000円/年間/区画
- 給水場 有(水道や川を利用)
 - 駐車場 有
 - 貸農具 有(数に限り有)
 - トイレ 有
 - 注意 無農薬栽培に限る。



藤尾農園 深溝

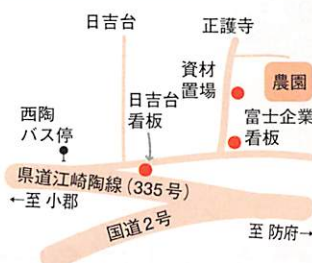
約30m² 12区画
3,000円/年間/区画

- 給水場 なし(雨水や川を利用)
- 駐車場 有
- 貸農具 なし
- トイレ なし(藤尾山公園を利用)
- 注意 無農薬栽培に限る。



郷上の里農園 陶

- 約30m² 8区画
3,000円/年間/区画
- 給水場 有(水道を利用)
 - 駐車場 有
 - 貸農具 なし
 - トイレ なし



電話 083-928-3333

料金 無料

12月29日～1月5日、8月14～16日

休館日

開館時間 9時～17時

場所 下野小路12

照。心のこもった数々の作品を、ぜひご覧ください。

現在「まなび館」では「おひな様まつり」と題し、伝承センターで開講している大内塗など各教室の受講生やOB約100人の作品210点を3月31日まで展示しています(表紙参照)。

年間を通じて伝統工芸の体験・学習・講座などを開催しています。

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、

山口の伝統産業を継承し、観光客や市民のみなさんが体験・感動できる「匠のまちづくり」を進めるため、



たくみ館



表紙写真から
「山口ふるさと伝承
総合センター」

夕闇に キャンドルの灯り^{あか} ゆらめいて

「山口お宝展」のイベントの一つとして期間中の土曜の夜に行われた「冬のゆらめき回廊」。ろうそくの灯りに彩られた国宝 瑠璃光寺五重塔を訪れた人々は、冬の冷え渡った空気を暖かに照らす幻想的な光に、寒さを忘れて見入っていました。(1月19日)



上手に書けたねえ

市小郡文化資料館恒例の「山頭火の句毛筆展」。「郷土ゆかりの山頭火の句を書き、その人柄や生き方に触れる機会を」との応募に寄せられた、小郡地域の小・中学生の作品は290点。子どもならではの自由な感性で、伸び伸びと書かれた作品は、山頭火も思わず「ほう、よう書いちょるのんた」と口にしそうなものばかりでした。(2月9～24日)

寒さなんか 負けないぞ！

秋穂地域で「サイクリング in AIO^{あいの}」が行われました。参加した子どもたちは、正しい交通ルールを学びながら、地域の史跡や天然記念物などを巡り、冬の秋穂路を楽しみました。(1月26日)

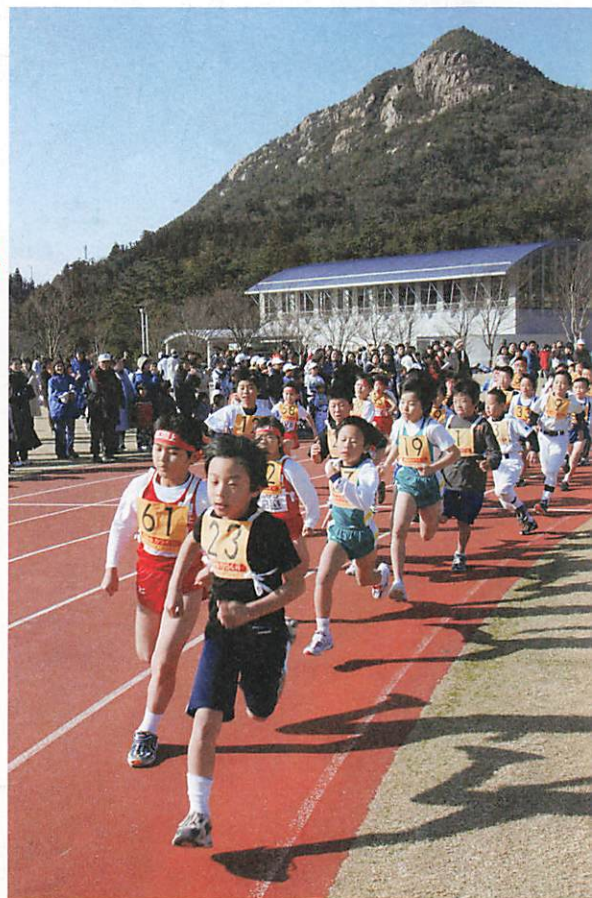


シャッターチャンス！

1・2月の主なできごと

号砲も高らかに

県セミナーパークで、恒例の「市民ロードレース大会」が開催され、子どもから還暦を迎えた方まで、563人が健脚を競いました。スタート地点では、選手たちの寒さをものともしない力走に、たくさんの声援が送られていました。(2月11日)



イベントカレンダー



※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	開催日 (曜日)	文化財講演会 「戦国時代の大内氏」(山口) 市文化財保護課(☎083-920-4111)	開催日 (曜日)	第35回市民コンサート 「あの名演奏をもう一度」(山口) 市民会館(☎083-923-1000)
	おひな様まつり (~31日)(山口) 伝承センター(☎083-928-3333)	8 (土)	市美術展覧会 (~16日)(山口) 市文化政策課(☎083-934-2718) ※11ページ参照		早春のおとどい山を歩こう (山口) 市林業振興課(☎083-934-2819)
	企画展Ⅳ「中也の住んだ町 京都」 (~4月20日)(山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)	9 (日)	講演会「元気発信、おごおり、 ようこそ先輩!」 (小郡) 小郡公民館(☎083-973-0638)	22 (土)	森林セラピー体験モニターツアー ~春の訪れを感じる2日間の旅~ (~23日)(徳地) 市林業振興課(☎0835-52-1122)
	テーマ展示 「友情-君と僕との命はかづり」 (~平成21年2月15日)(山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)	12 (水)	市民ギャラリー 「萩野孝次 絵手紙と竹炭工芸品展」 (~17日)(山口) 市菜香亭(☎083-934-3312)		宮之旦 菜の花まつり (秋穂) 事務局(☎083-984-4643)
	池田亮司 新作展示「datamatics」 (~5月25日)(山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	16 (日)	森林セラピー体験イベント 佐波川源流トレッキング編(徳地) 市林業振興課(☎0835-52-1122)	23 (日)	開店3周年記念祭 (阿知須) 道の駅「きらら あじす」 (☎0836-66-1001)
1 (土)	書とうつわ展 (~31日)(徳地) 重源の郷(☎0835-52-1250)		鷺流狂言特別公演 ~石川弥一から50年~(山口) 事務局(☎083-920-4111)	27 (木)	市民ギャラリー「墨風会山口支部 グループ展」 (~30日)(山口) 市菜香亭(☎083-934-3312)
	企画展「金曜日の妻たち展」 (~24日)(山口) 大路ロビー(☎083-920-9220)	20 (木・祝)	蕎麦ヶ岳 春山開き (山口) 仁保出張所(☎083-929-0411)	4/1 (火)	陶芸作家2人展 (~29日)(徳地) 重源の郷(☎0835-52-1250)
	いつでもアートふる山口 「お雑様めぐり」 (~31日)(山口) 大路ロビー(☎083-920-9220)		中原中也生誕百年記念 ファイナルイベント 「みなさん、今夜は、春の宵。」 (~23日)(山口) 実行委員会(☎083-932-6430) ※11ページ参照	4/5 (土)	湯田温泉白狐まつり (~6日)(山口) 実行委員会(☎083-920-3000)
2 (日)	生涯学習フェスティバル (秋穂) 秋穂公民館(☎083-984-2132)				第5回オゴオリザクラまつり (小郡) 小郡総合支所(☎083-973-2475)



先日、宮野地区「ミニコミュニティタクシー」の運行開始式の後、第一便に乗せていただきました。笑顔のみなさんと親しくお話しする中、改めて感じ入ったことがあります。山口市のように広く、少子高齢化が進むまちには、通勤、通学、通院、買い物といった日々の暮らしを支え、まちの活力を生む、地域内の「足」と、各地域を結ぶ幹線交通の整備が欠かせません。

地域のみなさんの創意工夫と力を集め、芽吹いた足を未永く走らせ、安心安全な暮らしに大きな役割を果たすのが「道」です。

それには、狭い道路への待避所の設置や拡幅、側溝の蓋かけ、通学路の安全対策等、要望が多い生活道路の整備と併せ、今後は老朽化が進む橋の改修費等が必要になります。厳しい財政状況の中、暮らしを支える上で欠かせない道路・橋の計画的な整備に向けて、みなさんと知恵を出し合い考えていきます。また、市民のみなさんが「ずっと住みたい」と思えるまちであり続けられるよう、私も「足」を支える「道」の大切さを、引き続き国へ訴えていきます。

市の道路整備予算に大きな影響を与える、道路特定財源等をめぐる議論にも、そんな視点が必要と感じています。

山口市長 渡辺 純也



先日、宮野地区「ミニコミュニティタクシー」の運行開始式の後、第一便に乗せていただきました。笑顔のみなさんと親しくお話しする中、改めて感じ入ったことがあります。山口市のように広く、少子高齢化が進むまちには、通勤、通学、通院、買い物といった日々の暮らしを支え、まちの活力を生む、地域内の「足」と、各地域を結ぶ幹線交通の整備が欠かせません。

地域のみなさんの創意工夫と力を集め、芽吹いた足を未永く走らせ、安心安全な暮らしに大きな役割を果たすのが「道」です。

それには、狭い道路への待避所の設置や拡幅、側溝の蓋かけ、通学路の安全対策等、要望が多い生活道路の整備と併せ、今後は老朽化が進む橋の改修費等が必要になります。厳しい財政状況の中、暮らしを支える上で欠かせない道路・橋の計画的な整備に向けて、みなさんと知恵を出し合い考えていきます。また、市民のみなさんが「ずっと住みたい」と思えるまちであり続けられるよう、私も「足」を支える「道」の大切さを、引き続き国へ訴えていきます。

山口市長 渡辺 純也



皆の手で火から守ろう文化財

文化財での防火訓練などを全国で展開する「文化財防火デー」の一環として、太殿地区の国指定重要文化財 今八幡宮でも消防演習が行われました。町内会・消防団からの参加者は、バケツリレーや放水銃を使い鎮火。参加した男の子は「消防隊員がかっこいい。火が消えてよかった」と話しました。(1月27日)



島地の魅力を満喫

自然豊かな徳地地域の島地地区で「いきいき健康増進 新春ウォークラリー in 徳地」が行われました。地区にちなんだクイズやゲームを楽しんだ参加者は「島地のことをよく知ることができました」と、地区の魅力を再発見したようでした。(2月10日)



スティックの使い方 難しいな

3年後の山口国体をPRするホッケー体験教室がきらら元気ドームで行われ、市内の中学生約40人が参加しました。西京高校の先生や生徒からスティックの使い方などを教わると「使い方が難しいけど、慣れたらおもしろい」と休憩中もパスやシュートの練習をするなど楽しんでいました。(2月9日)

愛らしいひなもんに 囲まれて

暖かな日差しの降り注いだこの日、阿知須商店街一帯で開催された「阿知須のひなもんまつり」に、多くの人が訪れました。チラシを手に巡る人々は「かわいらしくて、すてきだね」などと店先に飾られた色とりどりのひなもんを楽しげに眺めていました。(2月10日)

